

アプリケーション SUEnews

陶町「明日に向かって街づくり」推進協議会だより

平成 27 年度 第 1 号



ごあいさつ

会長 長谷川孝夫



いつも街づくりの活動に、絶大なご協力を賜りましてありがとうございます。

5月1日の街づくり通常総会において、前会長の水野さんから会長の大役を受け継ぐことになりました。

陶町明日に向かって街づくり推進協議会は、昭和61年に市内で2番目の街づくり組織として発足し、来年8月には設立30周年を迎えます。この節目の年に第7代会長ということで今更ながら責任の重さを痛感しております。

皆様のご指導、ご協力をいただきこの責務を全うしたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、「防災と福祉の街づくり」をスローガンに掲げ、8年が経ちました。毎年のように全国で自然災害の被害が伝えられています。この町から悲しい思いの人を出したくないとの思いから防災減災を考え、毎年、防災講演会の開催や、防災訓練の実施、そして、地区ごとの防災マップを作成してきました。また、中学生には助ける側になってほしいと、中学校でも様々な防災講演会を開催してきました。

一方、陶町は高齢化率が40.72%（平成27年4月1日現在）と瑞浪市内で2番目の高さです。今後も予想される高齢化率の上昇を踏まえ、地域見守りネットワーク活動事業の拠点として、今年3月には県の補助金を活用し「地域ふれあい館 こぶし」をオープンいたしました。

今後は、一人暮らしや二人暮らし世帯の高齢者の見守りや、「すえふるさと福祉村」が行う買い物支援への協力等、色々な方法を考えながら、高齢者の生活支援等の拠点として活用していきたいと考えています。

防災も福祉も、目指すことは安心安全に暮らすための活動だと思えます。今後も「住んで良かった。いつまでも住み続けていきたい」と言われる街づくりをめざし活動していきますので、皆様方の一層のご支援とご協力をお願いいたします。



副会長 加藤公一

5月1日の総会で承認をされ、副会長の大役を受けることとなりました。どうぞ宜しくお願い致します。

昨年度までの会長、副会長には、大変長い間ご苦勞様でした。今後とも後援部隊として、ご支援下さいますようお願い致します。

本年度は、大幅な役員交代ということで、それぞれの部会でも役員が入れ替わりました。長谷川新会長を支え、本部役員一丸となって頑張りますので、皆様の絶大なご支援ご協力をお願い申し上げます。

私は、街づくり推進協議会が立ち上がった頃に、陶子連の役員としてあて職の形で生活環境部会員となり、以来28年間生活環境部会を担当して参りました。現在でも各部会ともPTA役員があて職として協力してもらっていますが、そのまま役員として残ってくれる人がいません。街づくりの今後の為に残って協力をお願いしたいものです。

部会として大きな仕事は『花いっぱい運動』での花の苗づくりがあります。種まきからの作業で大変です。生き物が相手ですので気候により発芽、生育に影響が出て、毎年成果が違ってきます。元花作り同好会の先輩方のご指導で曲りなりにも春花、夏花を町に配布してきました。

街づくりのどの部会も28年もの間、いろいろな事業でいろいろな工夫があり、いろいろな経験をして現在に至っております。現在『防災と福祉』をメインテーマに掲げて、新たな防災の拠点『こぶし』を立ち上げ、今後の活動が期待されております。

防災も福祉も大切であります。その為には各部会が初心にかえり、街づくりの根本をみつめるように役員一同に喚起を促し、役員若返り、町民への浸透に力を入れていきますので、街づくりに関心を持ってください。



副会長 河野利康

陶町の皆様、日頃は街づくりの活動にご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。

私のような経験も浅く力不足の者が、副会長という重責を担うことになり、今更ながら責任の重さを痛感しているところであります。

昨年は大川区長を務めさせていただき、陶町の様々な行事やイベントに出席させて頂きましたが、その都度、各団体の役員の方々や街づくりの皆さんが、事前の準備や当日の運営に一生懸命取り組んでいる姿を見て、私たちの生活も多くの方に支えられていると強く感じました。

陶町を元気にするためには、地域の皆様が協力しあって活動し、多くの方に参加をいただくことにより、地域全体が一体となってお互いに助け合い、支え合って生活上の不安や課題の解決を図ることが大切であると思います。

長谷川会長をはじめ、各部会長の皆さんと連携をとり、将来の子供たちに陶町に住んで良かったと言われるような街づくりを目指して、皆様のご協力を頂きながら活動をしてまいりますので宜しくお願い致します。



企画広報部会長 水野利行

桜の季節が終わり、山々が若草色に染まり、夏をむかえようとしています。町民の皆様には、箱根町仙石原の異常な蒸気と、季節はずれの台風に見舞われ、落ち着かない日々を送られたと思います。

さて、年度替わりの役員改選も終わり、今年は大幅な人事改選が有り、新しい出発が始まります。

企画広報部として、以下の10項目の事業を計画しました。

- 1 アプリケーションSUE News の発行
- 2 陶町街づくりホームページの管理
- 3 いやす里づくりの会の事業に協力
- 4 モダンパーク、芝生広場の有効活用と作業
- 5 猿爪区桜まつり開催を支援
- 6 陶子連どんと焼開催に参加協力
- 7 陶一周駅伝競走大会で参加者に陶のおもてなし
- 8 世界一の美濃焼こま犬・世界一の茶壺・陶与左衛門窯への交流人口拡大事業開催に企画参加
- 9 ふれあい広場開催に参加協力
- 10 陶中学校閉校記念事業に協力

68年間続いた陶中学校の歴史が閉じ、新しく瑞浪南中学校に生まれ変わります。陶中学校の最後の年です。街づくりとして、何らかの形で、関わっていく所存です。

文化教育部会長 加藤明代

本年度は、会長はじめ各部会長が交代し新体制となる中で、文化教育部会長だけが留任となり責任の重さを実感しています。

文化教育部会としましては、今年度も例年と同様の行事予定です。

先日4月19日に「第2回陶町櫻花落語会」には、入場者を心配していましたが、138名の皆様に、春雨家雷蔵師匠の落語三題と中田陽子師匠の講談『お富与三郎』を楽しんでいただきました。5月1日には総会前のミニコンサートを企画し盛況でした。皆様のご協力に感謝しています。

今年度は、毎年12月に開催していた「あ・うんコンサート」については、陶中学校の閉鎖にともない、来年3月に計画されている『陶中学校閉校式』と同時開催とすることにしております。内容等は未定ですが、記念すべき行事に多くの陶中学校卒業生、多くの町民の皆様に残るような企画にしようとして検討していますので、ご期待しててください。

又、ふるさと探訪として昨年度に引き続き、中馬街道の看板の立て替えを続けます。今年度は、水上地区を対象に行います。水上地区の皆様のご協力をお願いします。

今後共『文化の香る町』をめざして活動していくつもりです、皆様のご支援ご協力をお願いします。





生活環境部会長 浅井英行

この度、本年度より生活環境部会の部会長に就任いたしました。部会活動の年数も浅く、花の育成にはあまり詳しくはありませんが、部会員の方々の協力をいただきながら花を育ていき、清掃活動とともに陶町の美化活動に努めてまいります。

毎年、パンジー・サルビア・マリーゴールド・アスター等を種から育成し各団体・地域に配布させていただいておりますが、天候の影響で配布数が変化する場合もありますのでご了承ください。

その他咲かせたい花がございましたら、部会で検討いたしますので、陶公民館までご一報ください。陶町の皆様、ご協力をよろしくお願い致します。

与左衛門部会長 水野博文

このたび、与左衛門部会部会長として任命を頂きました水野博文と申します。

私は40数年間、音楽関係、特にピアノ業界で仕事をしておりましたので、陶器の事は何の知識もなく、ここ数年間前部会長の生田紀久さんの元で、部会員としてお手伝いしてまいりました。

ただ、私達が生れ育った陶町のお役に立てれば、また陶町の宝である陶器の伝統文化を守るお手伝いをさせていただければと、三顧の礼に習い部会長をお受けいたしました。

先輩諸氏にご指導を受けながら、陶町の伝統文化の継承と発展の為に皆様のご協力のもと、微力ではありますが街づくりの発展に尽くしたいと、決意いたしております。



私達与左衛門部会は、部会員が志しを一つに子供達や陶町出身の方々が、美濃焼発祥の地として、町の宝与左衛門窯を誇れる活動をしてまいりたいと思っております。

今年は、9月18日に火入れを行い、22日まで窯の焼成をいたします。20日には「陶与左衛門窯まつり」を盛大に開催したいと思っております。

町内の皆様には、大変お世話をお掛けいたしますが、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



セーフティーネット部会長 中村淳司

街づくりでは “災害時要援護者支援セーフティーネット事業” をスローガンに 10 年近く前より災害時にどう支援・援護してゆくかを主テーマに防災事業に取り組んできました。

その間 東日本大震災、中越地震、白馬村地震、紀勢、広島、近くは南木曾町の豪雨土砂災害による甚大な災害が起き、けして他人事ではなく、いつこの地区に災害が発生してもおかしくない状況にきています。

これからは減災“災害の起きる前 事前セーフティーネット”・・・自助+共助+近所＝減災力を高めることが重要と考えます。

昨年新たに2名の防災士が増え11名の有志の協力と、ふるさと福祉村の所属団体の方々と連携し、顔のみえる、安心できる身近な減災活動をしてゆきたいと考えております。

- ・減災力をたかめる 防災講演会・ワークショップ・体験型防災訓練のいずれかを行いたい。
- ・また昨年整備された「こぶし」をみまもりの拠点とし、GSI マップを用いた防災・減災情報発信の基地にしてゆけたらと思います。
- ・今年度陶中学校最終年度にあわせ、地域との方々と中学生が協力しられあいながら行える防災プログラムを実施できれば幸いです。

陶町明日に向けて街づくり推進協議会 に関するお問い合わせは…

〒509-6361 岐阜県瑞浪市陶町猿爪405-1

(陶コミュニティセンター内)

電話 0572 (65) 2112 / Fax 0572 (62) 0004

E-mail sue@suechou.com

詳しくはホームページで。

陶町ホームページ

suechou.com

検索

